

START
1 せみぜき しゅすいくち
蟬堰の取水口 **P**

現在の蟬堰の取水口(スタート地点)は、フェンス越しに覗くことができます。普段はフェンスの中には入れませんが、フェンス手前に設置されている石碑や案内看板からその歴史を学ぶことができます。

■住所/加美郡加美町加美字松田



2 ぶち
セミツ澁

鳴瀬川の川幅がこの近域では最も狭い場所であることから、「セミツ澁」と呼ばれてきた場所です。かつては、ここから取水していたため、「蟬堰」と呼ぶようになったそうです。川まで下りていくと、昔の取水口であった「木戸口」や江戸時代から変わらない姿で鎮座する「大石」を見ることができます。階段と坂道は少し勾配があるため、歩きやすい靴でお越しください。



3 せみぜき
**蟬堰の
 せんけつでくち
 潜穴出口**

潜穴(トンネル水路)出口の先は、開拓集落であった原集落に通水するため開削された開水路に沿って歩けます。



おすすめルートプラン

移動時間:約1時間

START
1 蟬堰の取水口

↓ 400m
 5分

2 セミツ澁

↓ 600m
 8分

3 蟬堰の潜穴出口

↓ 1.6km
 20分
 用水沿いを300mほど歩いて引き返し
 潜穴出口、セミツ澁を通過

1 蟬堰の取水口

↓ 5.2km
 14分

4 縁切地蔵

↓ 1.3km
 3分

5 土手川(美代川)

↓ 1.1km
 5分

GOAL
6 食彩市場 みやざき
 どんごんこ館

蟬堰(散策)ルート

- P** 駐車場
- 徒歩ルート
- 車ルート
- ♂ ♀ トイレ



もしかしたら
 遭えるかも...

や ちよう
野鳥ノスリ
 このエリアでは、運が良ければタカの仲間の猛禽類ノスリが一年を通じて生息しています。トンビよりひとまわり小さく、胸のあたりが白いのが特徴で、よく電柱の上などにとまっているのを観察することができます。

4 えんきりじぞう
縁切地蔵

蟬堰の台の原越えの地点。人柱になった子どもを祀る地蔵が鎮座します。地元では婚前には前を通らないようにしているジンクスが存在するようです。悪縁を切りたい方は訪れてみては。

■住所/加美郡加美町字原台崎南東9



5 どてがわ みだいがわ
土手川(美代川)

かつての宮崎城(現在の加美町役場宮崎支所や宮崎小学校)の外堀として約350年前に人工的に掘られた水路で、蟬堰・原堰や田川からの水が流れ込んでいます。昔ながらの玉石積みで護岸され、現在は、水に親しめる水路として水辺景観の整備がなされています。



GOAL
6 しょくさいいちば
食彩市場

みやざき どんごんこ館

地場野菜や特産品の販売、カフェ、食堂があります。地元宮崎の特産品の販売や地元食材を使った食事を食べることができます。

- 電話番号/0229-69-5500
- 営業時間/10:00~18:00(食事は11:00~15:00)
- 住所/加美郡加美町宮崎字町42番地



More Pick UP!!



原堰

1670年から1680年まで10年かけて築造し、「当時の荒蕪地を水田豊穡の地とした」とあるように、小野田地域を潤しています。

■住所/加美郡加美町字門沢谷地田

蟬堰(取水)ルート 移動時間:約1時間